

平成30年度

『六甲山の災害展』報告書



一般社団法人 兵庫県治山林道協会

実施概要

「六甲山の災害展」

＜実施概要＞

目的：過去から度重なる土砂災害や地震等が発生している六甲山系の災害の状況等に対する普及啓発を通じて、県民の土砂災害に関する知識や防災意識の向上、自助意識の喚起を図る「六甲山の災害展」における設営等業務を行い、災害展の円滑な運営を行うことを目的とする。

主催：兵庫県神戸県民センター六甲治山事務所（神戸土木事務所）
兵庫県農政環境部農林水産局治山課・県土整備部土木局砂防課
近畿地方整備局六甲砂防事務所
神戸市
阪神・淡路大震災記念　人と防災未来センター

会場：阪神・淡路大震災記念
「人と防災未来センター」 西館1F



開催期間：平成30年8月14日（火）～平成30年8月26日（日）
※月曜休館日

開催時間：火～木、日／9:15～18:15（入館は17時まで）
金、土／9:15～19:15（入館は18時まで）

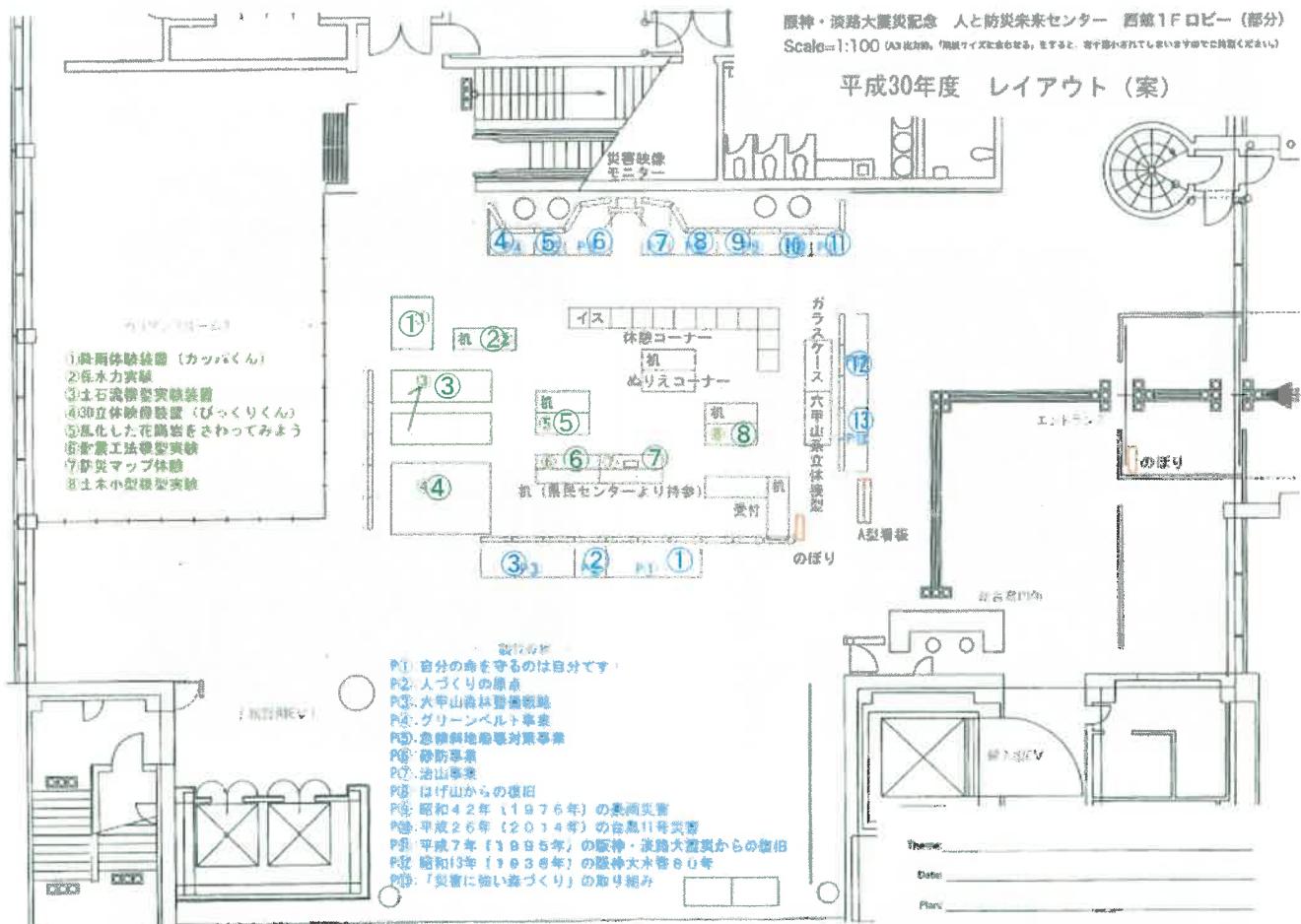
来場者数：延べ4,028人

来場者数

<平成30年度「六甲山の災害展」来場者数、アンケート集計数>

月 日	曜日	来場者数	アンケート回収数
8月14日	火曜日	284	18
8月15日	水曜日	354	15
8月16日	木曜日	286	3
8月17日	金曜日	535	0
8月18日	土曜日	305	3
8月19日	日曜日	448	2
8月20日	月曜日		
8月21日	火曜日	292	3
8月22日	水曜日	481	7
8月23日	木曜日	192	9
8月24日	金曜日	164	0
8月25日	土曜日	333	1
8月26日	日曜日	354	1
合計		4,028	62

会場レイアウト



<実験装置展示>

- ①降雨体験装置（カッパくん）
- ②保水力実験
- ③土石流模型実験装置
- ④3D立体映像装置（びっくりくん）
- ⑤風化した花崗岩をさわってみよう
- ⑥耐震工法模型実験
- ⑦防災マップ体験
- ⑧土木小型実験

<パネル展示>

- ①自分の命を守るのは自分で！
- ②人づくりの原点
- ③六甲山森林整備戦略
- ④グリーンベルト事業
- ⑤急傾斜地崩壊対策事業
- ⑥砂防事業
- ⑦治山事業
- ⑧はげ山からの復旧
- ⑨昭和42年（1976年）の豪雨災害
- ⑩平成26年（2014年）の台風11号災害
- ⑪平成7年（1995年）の阪神・淡路大震災からの復旧
- ⑫昭和13年（1938年）の阪神大水害80年
- ⑬「災害に強い森づくり」の取り組み

会場レイアウト

<実験装置展示>



①降雨体験装置（カッパくん）



②保水力実験



③土石流模型実験装置



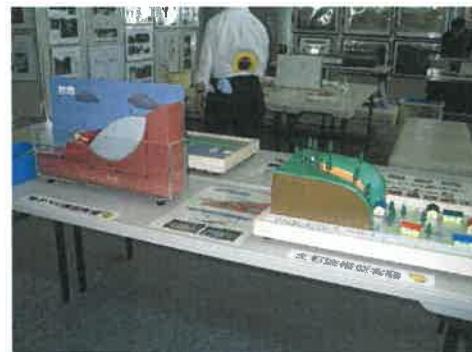
④3D立体映像装置（びっくりくん）



⑤風化した花崗岩をさわってみよう



⑥土木小型模型実験



会場レイアウト

<受付>



<キッズコーナー>



会場レイアウト

<防災マップ体験>



<自分を守るのは自分です！>



<六甲山森林整備戦略>

<人づくりの原点>



会場レイアウト

<グリーンベルト事業>



治山事業



砂防事業



会場レイアウト

<はげ山からの復旧>



<平成7年（1995年）の阪神・淡路大震災と復旧>

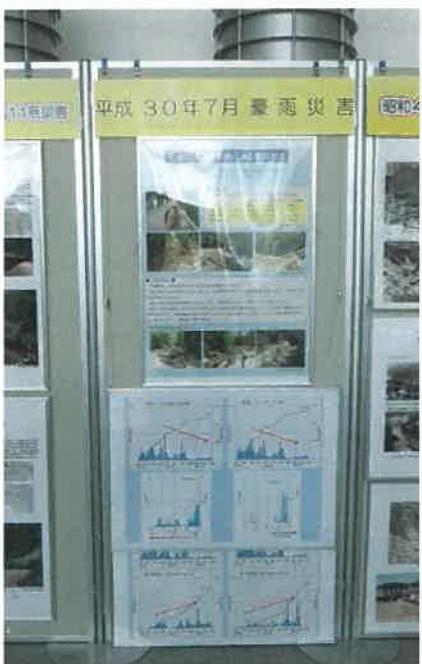


<平成26年（2014年）の台風11号災害>

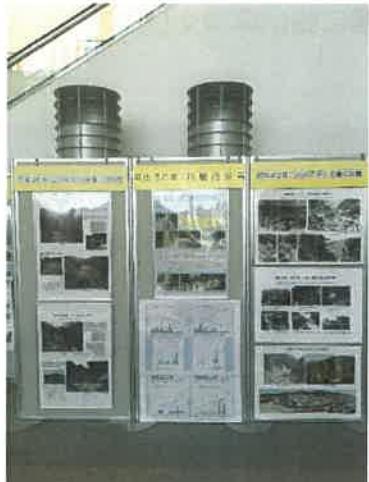


会場レイアウト

<平成30年7月豪雨災害>



<昭和42年（1967年）の豪雨災害>



<昭和13年（1938年）の阪神大水害80年>



<DVD 放映>



●放映プログラム

①昭和13年、昭和42年豪雨災害のDVD上映
(六甲砂防事務所所蔵DVD)

②山地災害に備えて
(ひょうご治山事業の取組) 放映 (兵庫県)

③土砂法関連DVD放映
(県砂防課所蔵DVD)

④昭和42年災害の8ミリ映像放映 (神戸市所蔵)

⑤ニュース映像放映
(兵庫県広報課・サンテレビ・NHK)



会場レイアウト

「災害に強い森づくり」の取り組み



ガラスケース展示



六甲山系立体模型



制作物

●A型看板



●コーナーサイン (W900×H200)

治山事業

はげ山からの復旧

昭和42年（1967年）の豪雨災害

平成26年（2014年）の台風11号災害

平成7年（1995年）の
阪神・淡路大震災からの復旧

保水力実験

風化した花崗岩をさわってみよう

●コーナーサイン (W1500×H200)

昭和13年（1938年）の阪神大水害80年

受付スタッフ

月日	曜日	氏名	始業時間	終業時間
平成30年8月14日	火	井川 舞香	9:15	18:15
平成30年8月15日	水	井川 舞香	9:15	18:15
平成30年8月16日	木	井川 舞香	9:15	18:15
平成30年8月17日	金	井川 舞香	9:15	19:15
平成30年8月18日	土	井川 舞香	9:15	19:15
平成30年8月19日	日	井川 舞香	9:15	18:15
平成30年8月21日	火	井川 舞香	9:15	18:15
平成30年8月22日	水	井川 舞香	9:15	18:15
平成30年8月23日	木	井川 舞香	9:15	18:15
平成30年8月24日	金	井川 舞香	9:15	19:15
平成30年8月25日	土	井川 舞香	9:15	19:15
平成30年8月26日	日	井川 舞香	9:15	18:15

はばタン

<はばタンスタッフ>

出演スケジュール

・8月26日（土）、27日（日）

一回目／9:45～10:15

二回目／11:30～12:00

三回目／14:45～15:15

スタッフ

着ぐるみアクター／櫻井実央

アテンドスタッフ／井上 韶（25日）

奥田 真衣（26日）



実施風景



実施風景



平成30年度『六甲山の災害展』アンケート

本日は、『六甲山の災害展』にご来場いただきありがとうございました。
より良いイベントにしていくため、アンケートにご協力お願いします。
当てはまるものを○で囲んで下さい。

1 本日は、どちらから来られましたか？

- ①神戸市内 ②阪神地区 ③播磨地区 ④但馬地区
- ⑤丹波地区 ⑥淡路地区 ⑦他都道府県(近畿府県・その他)

2 あなたの年齢を教えてください。

- ①12歳以下 ②13歳～18歳 ③19歳～30歳 ④31～40歳
- ⑤41歳～65歳 ⑥65歳以上

3 あなたの職業を教えてください。(退職されている方は現役時の職業)

- ①自営業 ②会社員 ③公務員・教師 ④パート・アルバイト
- ⑤専業主婦 ⑥学生 ⑦その他 ()

4 六甲山の災害展はどこで知りましたか？

- ①兵庫県ホームページ ②新聞・テレビ・ラジオ ③パンフレット
- ④口コミ ⑤人と防災未来センターに来場して知った
- ⑥その他 ()

5 人と防災未来センターへ来場のきっかけは？

- ①研修 ②観光 ③イベントへの参加 ④学校の宿題
- ⑤興味があった ⑥ぶらっと立ちよった ⑦その他 ()

6 展示の内容で、印象に残ったものがありますか？(3つまでお書きください)

- パネル展示 ①自分の命を守るのは自分です！ ②人づくりの原点
③六甲山森林整備戦略 ④グリーンベルト事業 ⑤急傾斜崩壊対策事業
⑥砂防事業 ⑦治山事業 ⑧平成7年(1995年)の阪神・淡路大震災からの復旧
⑨平成26年(2014年)の台風11号災害 ⑩昭和30年7月豪雨災害
⑪昭和42(1976年)年豪雨災害 ⑫昭和13年(1938年)の阪神大水害80年
⑬はげ山からの復旧 ⑭「災害に強い森づくり」の取り組み(神戸農林森林課)

- 体験装置 ①降雨体験装置「カッパくん」 ②ペットボトル保水力実験

裏面のご記入もお願いします



③土石流模型実験 ④3D 映像「びっくりくん」 ⑤風化した花崗岩を
触ってみよう ⑥耐震工法模型実験 ⑦防災マップ体験 ⑧土木小型模型
実験

■防災マップ ①パソコン操作体験 ②マップ閲覧

■その他 ()

7 お住まいの地域で、不安を感じる災害はありますか。(3つまでお書きください)

() 地震 () 津波・高波 () 洪水 () 土石流
() 地すべり () がけ崩れ () ため池

8 あなたのお住まいの場所は土砂災害防止区域（イロゾーン等）に指定されていますか？

① 指定されています ②指定されていません ③わからない

9 災害から身を守るために、あなたがやっていることはありますか？

(複数でも結構です)

①兵庫県 CG ハザードマップで危険箇所チェック

②避難場所、避難経路の確認

③防災グッズの準備 (何を)

④防災訓練等への参加

⑤その他 具体的に ()

10 災害展を見て、あなたの防災に対する意識は向上しましたか？

①はい ②少し変わった ③あまり変わらない ④いいえ ⑤わからない

11 災害展を見てあなたがすぐにしようと思ったことは何ですか？

その他、感想についても自由にご意見をお聞かせ下さい。

★すぐにしようと思ったこと

★その他感想

ありがとうございました。

貴重なご意見を参考にさせていただきます。

兵庫県（治山課・砂防課・六甲治山事務所、神戸土木事務所）

国土交通省六甲砂防事務所、神戸市建設局防災部防災課

阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター



平成30年度「六甲山の災害展」アンケート集計結果

平成30年8月14日(火)～8月26日(日) 12日間 (8月22日休館日)
人と未来防災センター1階

アンケート数

62

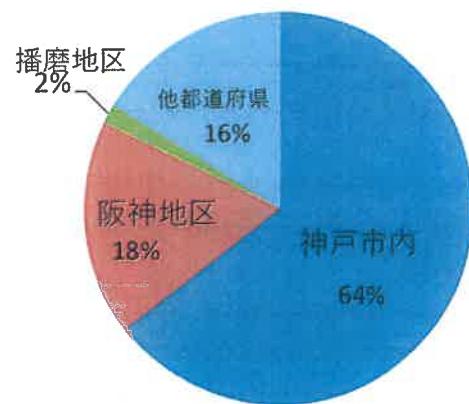
枚

(裏面白紙 19枚)

1. 本日は、どちらから来られましたか？

(家族で1枚に記入のアンケートあり)

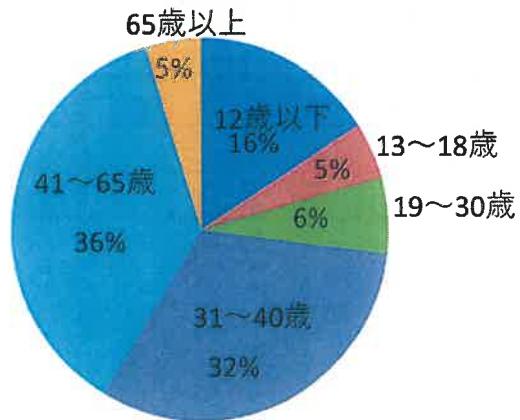
	数	比率
① 神戸市内	40	64.5%
② 阪神地区	11	17.7%
③ 播磨地区	1	1.6%
④ 但馬地区	0	0.0%
⑤ 丹波地区	0	0.0%
⑥ 淡路地区	0	0.0%
⑦ 他都道府県	10	16.1%
計	62	100.0%



2. あなたの年齢を教えてください。

(家族で1枚に記入のアンケートあり)

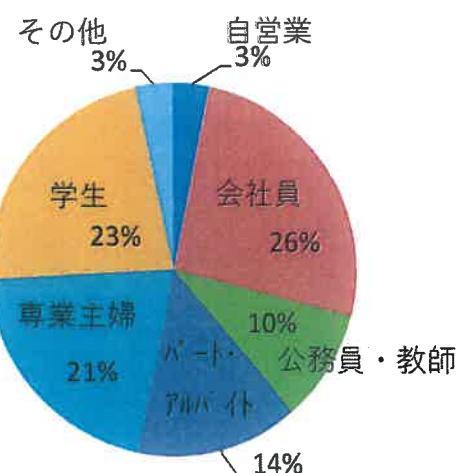
	数	比率
①12歳以下	10	15.9%
②13歳から18歳	3	4.8%
③19歳から30歳	4	6.3%
④31歳から40歳	20	31.7%
⑤41歳から65歳	23	36.5%
⑥65歳以上	3	4.8%
計	63	100.0%



3. あなたの職業を教えてください。

(家族で1枚に記入のアンケートあり)

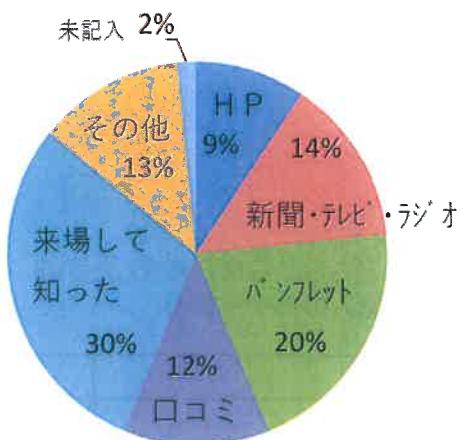
	数	比率
① 自営業	2	3.2%
② 会社員	16	25.8%
③ 公務員・教師	6	9.7%
④ パート・アルバイト	9	14.5%
⑤ 専業主婦	13	21.0%
⑥ 学生(小学生含む)	14	22.6%
⑦ その他	2	3.2%
計	62	100.0%



4. 六甲山の災害展はどこで知りましたか？

(複数回答あり)

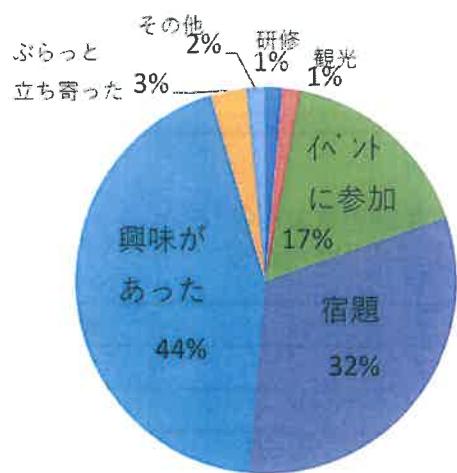
	数	比率
①兵庫県ホームページ	6	9.4%
②新聞・テレビ・ラジオ	9	14.1%
③パンフレット	13	20.3%
④口コミ	8	12.5%
⑤人と防災未来センターに来場して知った	19	29.7%
⑥その他	8	12.5%
未記入	1	1.6%
計	64	100.0%



5. 人と防災未来センターへ来場のきっかけは？

(複数回答あり)

	数	比率
① 研修	1	1.5%
② 観光	1	1.5%
③ イベントへの参加	11	16.7%
④ 学校の宿題(子供の付添い含む)	21	31.8%
⑤ 興味があった	29	43.9%
⑥ ぶらっと立ちよった	2	3.0%
⑦ その他	1	1.5%
計	66	100.0%

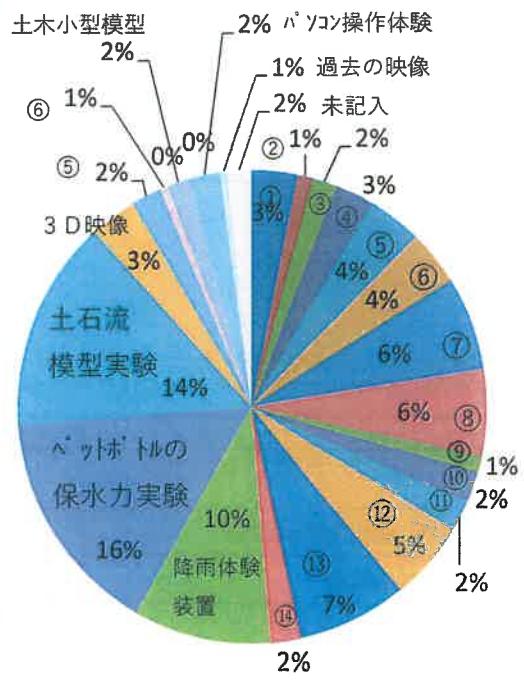


6. 展示の内容で、印象に残ったもののはありますか？

(3つまでお書きください。)

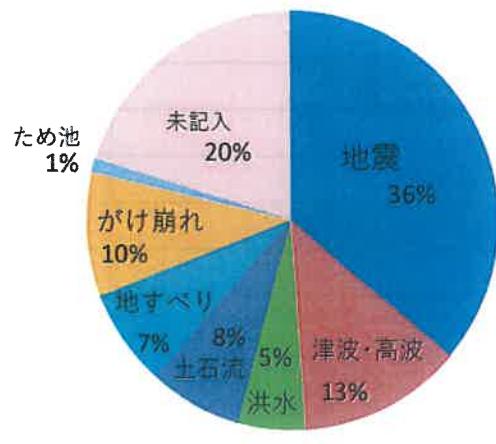
(各項目ごとに○をしている方が多数のためすべての○をカウント)

	数	比率	項目別
① 自分の命を守るのは自分です	6	3.2%	
② 人づくりの原点	2	1.1%	
③ 六甲山森林整備戦略	3	1.6%	
④ グリーンベルト事業	5	2.7%	
⑤ 急傾斜対策事業	7	3.7%	
⑥ 砂防事業	7	3.7%	
⑦ 治山事業	12	6.4%	
⑧ 平成7年(1995年)の阪神・淡路大震災と復旧	11	5.9%	
⑨ 平成26年の台風11号災害	2	1.1%	
⑩ 平成30年7月豪雨災害	4	2.1%	
⑪ 昭和42年豪雨災害	4	2.1%	
⑫ 昭和13年阪神大水害80年	10	5.3%	
⑬ はげ山からの復旧	14	7.5%	
⑭ 「災害に強い森づくりの取り組み	4	2.1%	
① 降雨体験装置「カッパくん」	18	9.6%	
② ペットボトルの保水力実験	29	15.5%	
③ 土石流模型実験	27	14.4%	
④ 3D映像「びっくりくん」	6	3.2%	
⑤ 風化した花崗岩を触ってみよう	4	2.1%	
⑥ 耐震工法模型実験	1	0.5%	
⑦ 防災マップ体験	0	0.0%	
⑧ 土木小型模型実験	3	1.6%	
① パソコン操作体験	4	2.1%	
② マップ閲覧	0	0.0%	
① 過去の災害映像	1	0.5%	0.5%
未記入	3	1.6%	1.6%
計	187	100.0%	98.4%



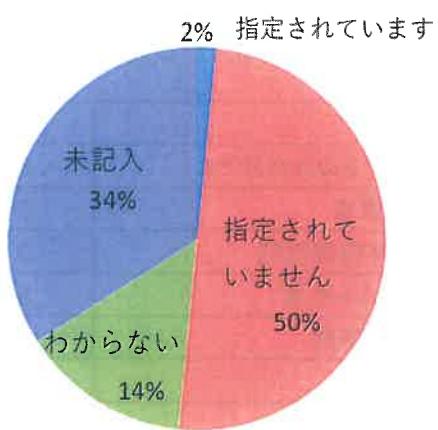
7. お住まいの地域で、不安を感じる災害の順番をつけてください。(3つまで)

	数	比率
① 地震	34	36.2%
② 津波・高波	12	12.8%
③ 洪水	5	5.3%
④ 土石流	7	7.4%
⑤ 地すべり	7	7.4%
⑥ がけ崩れ	9	9.6%
⑦ ため池	1	1.1%
未記入	19	20.2%
計	94	100.0%



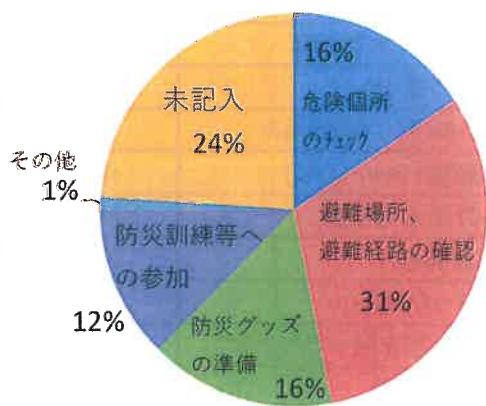
8. あなたのお住まいの場所は土砂災害防止区域(イエローゾーン等)に指定されていますか？

	数	比率
① 指定されています	1	1.6%
② 指定されていません	31	50.0%
③ わからない	9	14.5%
未記入	21	33.9%
計	62	100.0%



9. 災害から身を守るために、あなたがやっていることはありますか？(複数でも結構です)

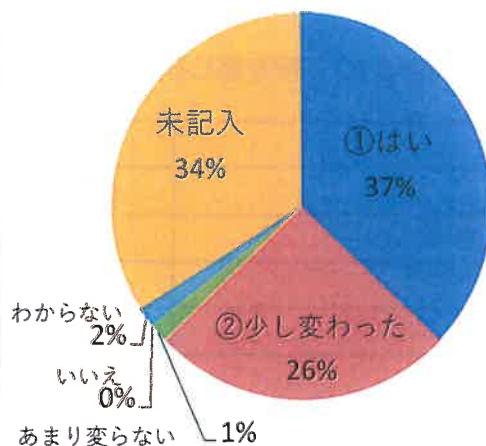
	数	比率
①兵庫県CGハザードマップで危険個所チェック	15	15.6%
②避難場所、避難経路の確認	30	31.3%
③防災グッズの準備	15	15.6%
④防災訓練等への参加	12	12.5%
⑤その他(具体的に)	1	1.0%
未記入	23	24.0%
計	96	100.0%



- ③ 防災グッズで準備しておくもの(何を)
非常食(缶詰)・水・懐中電灯・笛 携帯トイレ
- ⑤ NPOで県の災害支援ネットワーに加入

10. 災害展を見て、あなたの防災に対する意識は向上しましたか？

	数	比率
①はい	23	37.1%
②少し変わった	16	25.8%
③あまり変わらない	1	1.6%
④いいえ	0	0.0%
⑤わからない	1	1.6%
未記入	21	33.9%
計	62	100.0%



11-1 すぐにしようと思ったこと

伝えていくこと。地域でできることに取り組むこと

防災グッズの準備。広い範囲での危険な場所の確認

ハザードマップでの危険個所の確認。避難場所の確認

ハザードマップ再確認

ハザードマップ再確認

防災グッズの準備

防災グッズの点検・補充

防災グッズの備え。住んでいる所のまわりの地形確認。

身近な場所に地すべり対策などがされているか確認してみたいです。

自分の住まいの周辺を見直そうと思いました。

避難場所を決める

防災グッズを準備しようと思った

防災グッズを準備すること

災害への準備をしようと思った。

棚などの強化

防災グッズの確認や地震がおきたときの安全な過ごし方を考える。

すぐに持ち出せるように荷物をまとめる

日頃から防災について知識をもっておきたい

ハザードマップを再度確認しようと思いました。

土砂災害防止区域を調べる

危険な場所を常に意識したいですね

避難場所の確認

防災グッズ準備の強化

防災グッズの準備など

危険個所の確認が出来たので、災害の際、こわがりすぎる事なく判断出来たらと思います。

ハザードマップの確認

防災グッズの再確認をする

11-2 その他

土石流・地すべり・がけ崩れの違いがよくわかりました。安心しきって被害にあう事のないよう前もって行動しています。

年々一度に降る降雨量も増えていて土砂災害はリアルなものになってきているように感じる

小学生の息子たちときました。とても勉強になりました。ありがとうございました。

子供が興味を持って見学に来て、5歳の子にも分かりやすく教えていただきありがとうございました。

毎年行っていると知らなかつたので後悔しました。また来年も来ようと思います。

実験の模型がよくできていると思いました。ありがとうございました。

いろいろな事ができてよかったです

災害のことをくわしく知れて良かった

震災の大きさや土砂災害の怖さがわかった。

遊び感覚で地震を知れてよかったです（2階） また、1階の土石流実験を間近に見れてよかったです。

いろいろな体験ができましたし、パンフレットもいっぱいあったのでよかったです。

子供のうちから、災害や防災の知識をもたせることも大事なことだと思った。

六甲山の土のこととか触ったりして知ることができてよかったです。

とても分りやすい展示で良かったです。

砂防ダム、治山ダムの効果が理解できた

子供にもわかりやすく、災害の原因を伝えることが出来、勉強になりました。

